

今週のセルグループ(赤字)		1月24日(日)~1月30日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル北山姉	1/24(日) 礼拝後	LINE 電話	1/17 2名 目の前にいる人を愛することに一生懸命になることが平穏な心でいられること。
グレイス鈴木千姉	1/29(金) 午後8:30	鈴木宅	1/15 4名 (愛)を受けるばかりで、発信することをしなかったことが示されて感謝。
Gospel鈴木尚姉	1/24(日) 礼拝後	交わり	1/10 2名 受け入れない心には恐れがあったと気付いた。
オイコス磯貝姉		LINEで分かち合い	1/17 9名 笑顔を向けなさい、明るい声で話しなさい、と語られているので、そのような生活の最中。
からし種磯貝姉	1/28(木) 午前10:00	Zoomで分かち合い	1/14 3名 自分のしてもらいたいことを人にしであげなさいのみことばを意識して過ごしている。
ユース岩下兄	1/31(日) 午後1:00	LINEで分かち合い	1/10 10名 食事の交わりをしました。
Rock鈴木洋兄	2/3(水) 午後8:30	鈴木宅	1/6 4名 非難されるに違いないと決めつけてしまって、伝えられないことであった。
シャローム平岩姉	1/30(土) 午前10:00	平岩宅	12/26 3名 交わりの時を持ちました。今年1年も主にまもられ過ごせたことを、主に感謝します。
なつめやし高橋智姉	1/31(日) 礼拝後	高橋宅	1/17 6名 イエスを知らないんだと、周りの人たちの状況に寄り添う時、恐れはなくなる。
リジョイス杉本姉	1/26(火) 午前10:15	LINEで分かち合い	1/12 1名 中止
ジョイフル穂刈兄	2/4(木) 午後9:00	Zoomで分かち合い	1/7 3名 心から愛しありのままを喜んで受け入れます。
アガベ長塚姉	1/24(日) 礼拝後	交わり	1/17 4名 セルリーダーのためにお祈りください。
サクセス鈴木勝兄	1/24(日) 礼拝後	交わり	1/10 11名 娘が自分と母の関係の変わりように驚いていた。
リーダーズセル	2/10(水) 午後7:00	Zoomで分かち合い	1/13 22名 セルのメンバーのケアについて確認し、また互いの必要のために祈りました。
セル研修	休講		
ビジョン平岩恵兄	1/24(日) 午後1:00	コメダ	1/17 3名 きちんと自分の意見を伝えることが愛の態度だと示されて、伝えることができました。
worship長塚寛兄	中止		
高校生平岩姉	中止		
中学生梅田姉	中止		
キッズ2小山姉	中止		
キッズ1芳井姉	中止		
Shine小原姉	1/24(日) 礼拝後	エステル	1/10 4名 救われた時に、私のために時間を作ってくれ、話を聞いてくれたのを思い出しました。
ギデオン芳井兄	2/13(土) 午後6:30	芳井宅	1/9 3名 つまらないことで一喜一憂して家の雰囲気が悪くしたことに気がついた。
カルバリ野田兄	2/2(火) 午前9:00	野田宅 交わり	12/15 5名 心の一致がなかったことに気づきました。神様から召されていることを覚えさせられました。
神の家族伊岐見真姉	2/13(土) 午後7:30	LINE 電話	1/11 2名 神様に従って生きようとしてきたことが、子供たちにとって生きた証になっている。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽	奏楽	
今週	1/24(日)	大高愛姉	鈴木千姉	1/28(木)	鈴木尚姉
		開始時間 午前10時			
来週	1/31(日)	大高愛姉	鈴木尚姉	2/4(木)	鈴木千姉
		開始時間 午前10時			

※ 本日礼拝後、クリスマス集会まとめミーティングを行います。

祈りの課題

- 人々の救いを覚えて
 - 家族知人をキリストへ
 - 教会近隣の人々の救い
 - 東海地方の救いのために
 - 日本の救いのために
 - 世界の救いのために
- 働きを覚えて
 - バイブルスタディの働き
 - リバイバルワイヤーの働き
 - リバイバルマズの働き
 - 那古野アウトリーチの働き
 - 祈祷会の祝福
 - 日曜礼拝の祝福
 - 牧師の働き
- ギデオン協会の働きのために
- セルグループの祝福
 - LTG人生変革グループの祝福
- プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1331

2021年1月24日(日)発行 1月第4週

私たちのビジョン [宣教] (使徒の働き11:21) 主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 10時

- 讃美
- 祈り
- 聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- 讃美
- 祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- メッセージ
- 祈り
- 神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- 自由献金 (本日は、プレーヤーハウスのための献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄りをお願いいたします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「マタイ11：28-29
すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。わたしは心が柔和でへりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そ

うすれば、たましいに安らぎを得ます。」

たき火

キャンプファイヤーやキャンドルの、ゆらゆらとゆれる炎を見つめていると、不思議に安らぐのを、多くの人は体験しているのではないのでしょうか。昨年ごろから、たき火の動画がブームになっているそうです。画面には、ただたき火をしている様子や、薪がはぜる音が流れているだけの動画ですが、見ているとよく眠れるという人もいて、注目を集めているそうです。試しに動画を見てみると、確かに心が落ち着き、いつまでも見ていたいと思います。

エアコンやファンヒーターなど炎の出ない暖房器具が主流な中、今でも昔ながらの石油ストーブを好む人がいるのもうなずけ

す。

人は安らぎを求めている

今、世界ではさまざまな問題が起こっています。最大の問題は新型コロナウイルスの感染拡大でしょう。日本でもいくつかの都市が再び緊急体制に入っています。最近では、感染経路の不明な変異種の感染も確認され、いつどこで感染するかわからず、人々には平安がありません。いくつかの国でワクチンの接種が始まっていますが、日本ではまだ準備段階で、一般への接種はまだまだ先のようです。ワクチンの安全性への不安もあります。また、医療体制も、都市部では緊迫している地域もあるようです。

一方、経済への影響も深刻です。飲食業者などは再び営業の自粛を迫られて、多くの業者が苦境に立たされています。失業者は増え続け、家を失った人も大勢います。学生もアルバイトを失い、退学せざるを得ない人も増えています。しかし、それらに対する政府の経済的な援助は十分ではありません。多くの人が、「このような状態がいつまで続くのか。早くあの普通の生活に戻りたい。」と願っていることでしょう。しかし先の見通しも確かではなく、収束にはまだまだ何年もかかると言われています。このような状況の中、人々はほとんど疲れています。みんな安らぎを求めています。

ます。子供の頃、ストーブの前でゆらゆらするオレンジ色の炎を、不思議な思いで見つめていたことを思い出しました。いつもやかんが置いてあって、白い蒸気がのぼって、温かい雰囲気がかもし出していました。部屋の中に炎があるとほっとした気持ちになるのでしょうか。

1/f (エフぶんのいち) のゆらぎ

たき火の炎を見つめていると安らぐのには、実は科学的な根拠があることがわかってきています。それは、「1/fのゆらぎ」という概念です。これは、炎の色や光の強さ、また音など周波数で表すことのできる事象の中で、人間が心地よく感じるリズムパターンのことです。人間が持っている生体リズムと同じもので、本能的に落ち着きます。1/fのゆらぎに触れると、脳波は、リラックス時にあらわれるアルファ波が増えるそうです。小川のせせらぎや、木の葉が風にゆれる様子や、不規則な木の年輪などにも含まれています。楽器では、パイプオルガンやヴァイオリンの音に多く含まれているそうです。メトロノームのように規則的ではなく、かと言って完全にランダムでもないゆらゆら感が、人間の心を癒すようです。ある大学の実験では、暖炉の前にしばらくいた被験者が、人生への肯定感が上昇したことが確かめられていま

主とともに安らぐ

イエス様は「すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」と言われました。人々が好んで自然の中へ出かけたり、たき火を楽しんだり、音楽を聴いたりするのは、疲れた体や心を休めるためです。そして、そんな安らぎのしくみを造ってくださったのは神様です。しかし、一番揺るぎない安らぎは、神様を信じて、神様とともに生きることです。

私たちは毎日いろいろなことを心配します。仕事のこと、家族のこと、経済のこと、健康のことなど、心配は尽きません。そんな私たちの思い煩いのすべてを、イエス様は十字架で負ってくださいました。だから信じる者は、重荷をおろすことができるのです。また「わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすれば、たましいに安らぎを得ます。」と言われました。「くびき」は二頭の牛をつなぐ道具です。イエス様とくびきをともにし、歩調を合わせる時、私たちのたましいは安らぎを得ます。イエス様の歩かれた道は、人々が癒され解放される道だからです。それは、どこかに出かけて行かなくても手にすることのできる、いつまでも続く、揺るぎない安らぎです。すべての人にイエス・キリストの救いが必要です。